

第6章

計画の推進

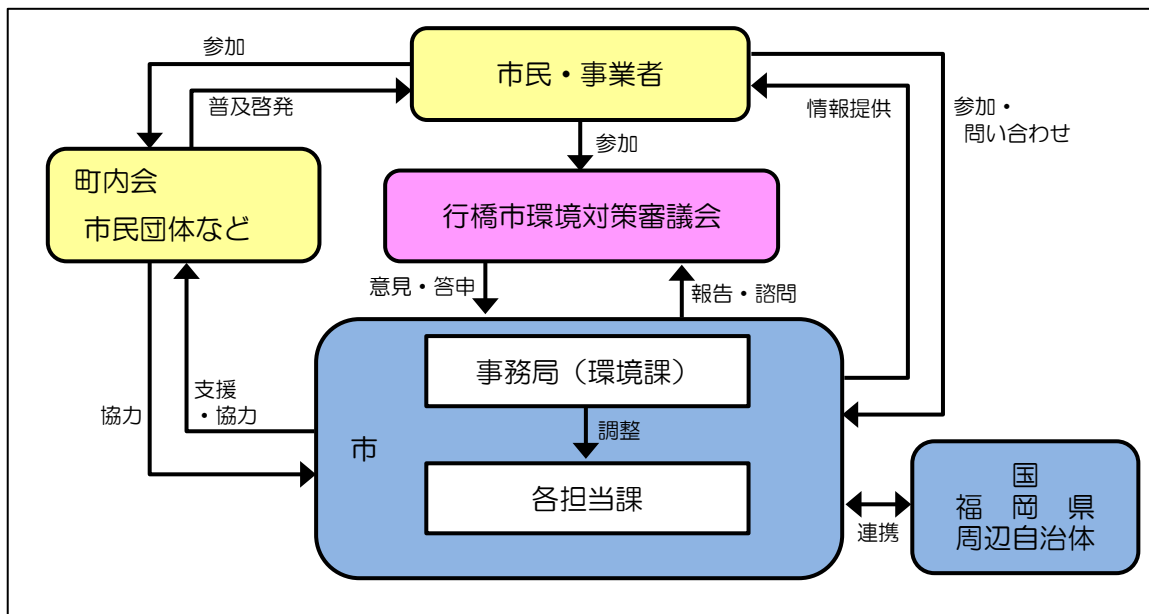
本計画の実行性を確保するために、
計画の進行管理などのしくみについて明らかにします。

- 1 計画の推進体制
- 2 進行管理
- 3 環境指標

1 計画の推進体制

本市の将来像の実現のために、下図に示したとおり、全庁的な推進体制を整備するとともに、市民や事業者の積極的かつ自主的な環境配慮行動といった各主体の協働により、環境基本計画を円滑かつ効率的に推進していきます。

■ 環境基本計画の推進体制



(1) 行橋市環境対策審議会

行橋市環境対策審議会は、学識経験を有する者、関係行政機関の職員、その他市長が必要と認める者から構成され、本計画の推進及び見直しについて、専門的な立場から総合的に審議します。

(2) 市の推進体制

本計画に係る事務局は環境課とし、行橋市環境対策審議会から出される意見・答申を受けて、本計画の見直しなどをおこないます。本計画の見直しなどにあたり、各担当課と調整をおこなうほか、本計画にもとづく環境施策について、各担当課と協調して推進にあたります。

また事務局は、各種環境情報のとりまとめ、公表などをおこないます。

(3) 協働による取組みの推進

市は、本計画の推進にあたり、市民、事業者、市民団体、町内会など各主体の活動を積極的に支援・協力し、各主体と連携して本計画を推進します。

(4) 広域的な連携

市は、本計画の推進にあたり、福岡県や周辺自治体などとの連携を図ります。

2 進行管理

本計画で定められた取組事項については、計画の策定（Plan）→実施（Do）→点検・評価（Check）→見直し（Act）を繰り返す PDCA サイクルによる継続的な改善を図り効果的な進行管理を行っていきます。

（1）施策・事業の策定（Plan）

計画に基づく施策・事業の実施にあたり、進行管理指標を設定します。

（2）施策・事業への取組み（Do）

環境保全のための施策・事業は、それぞれの担当課が中心となってその推進に努めます。

（3）計画の進行状況の点検・評価（Check）

行橋市環境基本計画に掲げる目標や施策の進捗状況及び環境の状況については、計画で設定した指標を用いて、客観的に点検・評価を行います。

点検は、行橋市環境審議会において行い、同審議会の意見を踏まえて、計画の進行状況の評価を行うとともに、推進方策などについて検討します。

（4）点検・評価結果の公表

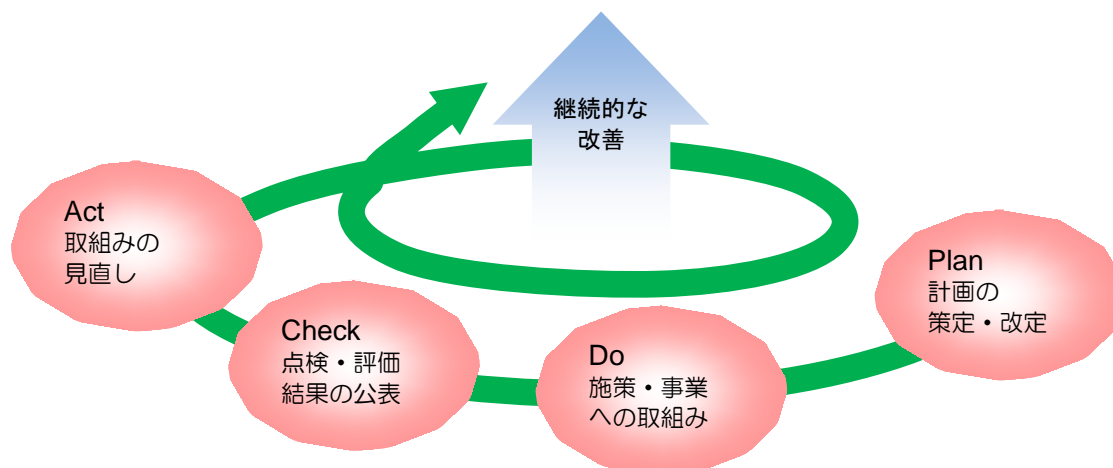
計画に基づく施策の進捗状況に関する年次報告書を公表し、パブリックコメントなどにより意見を募集します。

（5）取組みの見直し（Act）

計画に沿った施策などの実施状況の点検結果を踏まえて、取組みの見直しを行います。

なお、必要に応じて、施策や指標、進行管理の仕組みなど、計画の見直しを行います。

■ PDCA サイクルによる進行管理



3 環境指標

目標の達成に向けて、指標の達成状況を点検・評価し、「(仮称)環境年次報告書」や広報、ホームページ等で公表するとともに、取り組みの見直しに反映させていきます。

基本目標【地球環境】 資源・エネルギーを大切にした循環型のまち

施策	指標	目標
ごみを減らし、リサイクルを進めよう	ごみ排出量	前年度より減少
	ごみ資源化率	前年度より増加
省資源・省エネルギーを進めよう	二酸化炭素排出量	前年度より減少
きれいなまちをつくろう	花苗配布団体数	年 100 団体以上

基本目標【生活環境】 健康で安心して暮らせるまち

施策	指標	目標
河川や海の水質をきれいにしよう	水質汚濁に係る環境基準の達成	環境基準の達成
	生活排水処理率	前年度より増加
空気をきれいにしよう	大気汚染に係る環境基準の達成	環境基準の達成
騒音・振動や有害化学物質による汚染を防ごう	騒音に係る環境基準の達成	環境基準の達成
	近隣公害の苦情件数	同一苦情の再申し立てがないこと

基本目標【自然環境】 自然や文化を身近に感じられるまち

施策	指標	目標
水辺を守ろう	水辺の維持・管理・清掃活動の実施回数	5 回/年
農地や森林を守ろう	農林業体験イベントの実施回数	1 回/年
	森林での植林活動の開催回数	1 回/年
さまざまな生き物を守ろう	自然保護活動の実施回数	1 回/年
まちの緑を増やし、育てよう	公園面積	10m ² /人
	緑化運動の実施回数	5 回/年
歴史や文化を大切にしよう	各種文化財の保護活動実施回数	5 回/年

基本目標【参加と協働】 みんなで快適な環境づくりに取り組むまち

施策	指標	目標
環境に関する情報を蓄えよう	市報への環境情報の掲載	12回/年
環境教育・学習を進めよう	環境教育・学習の実施回数	1回/年
活発な環境活動を進めよう	環境分野に関するボランティア 団体などへの活動支援	5回/年



